

高二 古文

第十五回 小テスト

出題範囲 古文文法 助動詞

注意事項

- ① 質問があれば高木まで。
- ② 終了したならば、
提出して帰る。
- ③ 私語・カンニングは未受験。



STUDY COLLABO®

単語・文法小テスト

氏名

点数

1 次の傍線部を現代語訳せよ。

1 事にもあらず過ぎぬる年月なりけり。
(源氏物語・椎本しゐがもと)

2 かかるをりならずは、をかしうもありなまし。
(源氏物語・須磨)

3 今日けふは都のみぞ思ひやらるる。
(土佐日記)

4 いかばかり心のうち涼しかりけん。
(徒然草・一八)

5 後うしろかげの見ゆるまではと見送るなるべし。
(奥の細道)

6 今度のいくさには、相違なく勝ちぬとおぼゆるぞ。
(平家物語・願書)

7 物一言ものひとこといひ置くべきことありけり。
(竹取物語)

1
〱

2
〱

3
〱

4
〱

5
〱

6
〱

7
〱

〱

〱

〱

〱

〱

〱

〱

8 皆人^{みなひと}起きなどしぬなり。 (枕草子・二九三)

9 昔、こはたといひけむが孫といふ。 (更級日記)

10 檜垣^{ひがき}の御^ごといひけむ人に、いかであはむ。 (大和物語)

10
〱

9
〱

8
〱

〱

〱

〱

1

〔で〕

2 〔だるうに〕

3 〔自然とくれる〕

4 〔ただらう〕

5 〔のである〕

6 〔てしまう〕

7 〔なければならぬ〕

8 〔たようだ〕

9 〔たとかいう〕

10 〔たとかいう〕